

取扱説明書

OB MONITOR

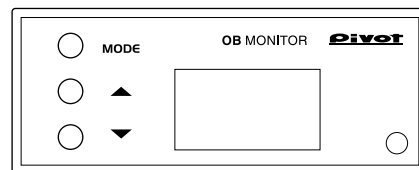
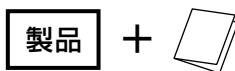
OBD MULTI MONITOR with OLED DISPLAY

品番

OBM-2

この度はPIVOT製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書はよくお読みいただき大切に保管してください。

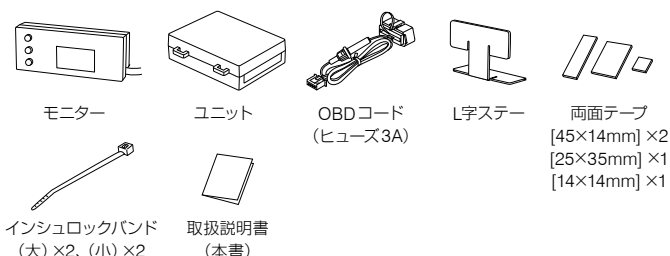
- 製品を他の人へお譲りする場合は、必ず取扱説明書（本書）をお付けください。



目次

セット内容・警告・注意	1
各部の名称	1
特長	2
配線接続方法	2
製品の固定	3
操作方法	3~4
故障かな?と思ったら (輝度自動調整)	4

内容物をご確認ください



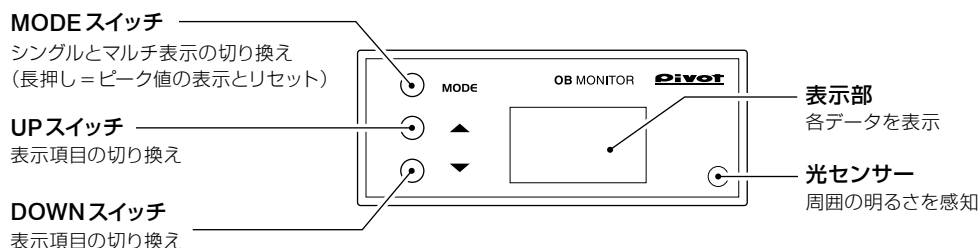
警告 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- 本製品は対応車以外には装着できません。
- 作業中はクルマが勝手に動きださないようにし、排気ガス等の換気に注意してください。
- 走行中は脇見運転を防ぐため製品操作は避けてください。
- コードの表面を傷つけたり、金属などに挟まないようにしてください。
- 運転中に製品が落下しないようしっかり装着してください。

注意 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と、製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。

- 純正と異なるECUやサブコンを使用している場合は、正常に作動しない場合があります。
- 他社製品との故障診断コネクタの併用はできません。
- PIVOT製品の故障診断併用についてはこちらをご覧ください。 ⇒ <https://pivotjp.com/obd/>

各部の名称



特長

大文字で見やすさが更に向上したリニューアルモデル。

スピードメーターも追加表示。

■ 表示できる内容

下記の7種類が表示できます。(一部車種を除く)

表示項目	表示範囲	用途
水温	-35～150℃	オーバーヒート防止 低温(60℃以下)時の高回転注意
電圧	8.0～18.0V	充電・バッテリートラブル防止
エンジン回転	0～9900 rpm (100rpm単位)	オーバー回転防止・低温時の 高回転注意・アイドル適正確認
ブースト バキューム	-101～154 kPa	ブースト異常・パワー低下の確認 低燃費走行
吸気温	-35～150℃	高温時のパワー低下 クリーナーによる冷却効果の確認
スピード	0～255 km/h	走行速度と最高速度の確認 速度超過防止
始動後時間	9時間59分まで 1時間まで=1秒単位 1時間以上=1分単位	最短ルート・休憩判断 長時間運転の事故防止

■ 大文字で見やすさが更に向上

シングル表示時の文字を大きくし見やすさが更に向上。

■ 表示パターンの切り換え

大文字のシングルと3種類のマルチ表示が切り換え可能。

■ 有機EL表示

小さい文字も、見る角度にも影響されず見やすい有機EL。

■ OBDコネクタへ簡単装着

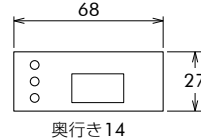
車内のOBDコネクタへ差し込むだけの簡単装着。

■ 輝度自動切り換え

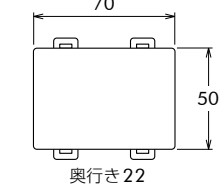
周囲の明るさに応じて表示の明るさを自動切り換え。

サイズ [単位:mm]

モニター

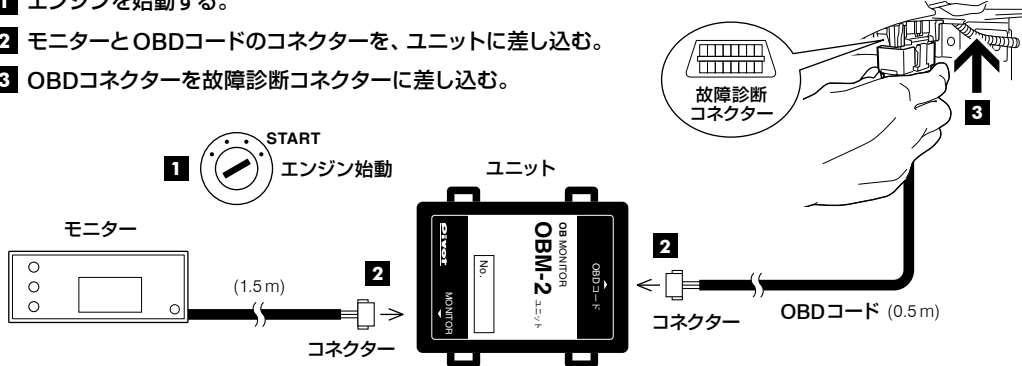


ユニット

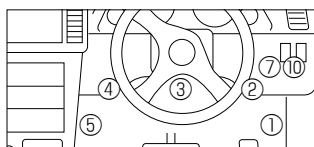


配線接続方法

- 1 エンジンを始動する。
- 2 モニターとOBDコードのコネクタを、ユニットに差し込む。
- 3 OBDコネクタを故障診断コネクタに差し込む。



故障診断コネクタ位置図



トヨタ	②③④	マツダ	②④⑩
日産	②③④⑦⑩	スバル	①②③④
ホンダ	②④	スズキ	②③④
三菱	④⑤	ダイハツ	②③④

- ① アクセルペダル脇
- ② 運転席足元右側
- ③ センターコンソール右脇
- ④ 運転席足元中央
- ⑤ ステアリング脇パネル裏 (フタ付の場合あり)
- ⑥ ステアリング右パネル (小物入れ上部)
- ⑦ ⑧ ⑨

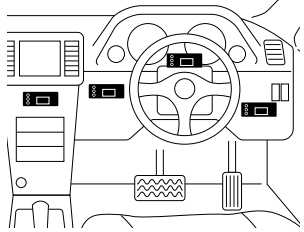
【参考】OBDコネクタ取扱時の注意点

差し込み時・抜き取り時は、この凸部を持ってください。	注意 コネクタ抜き取り時、コードを持って引き抜くのは絶対におやめください。断線の恐れがあります。	凸部を握れない場合 車種によっては、コネクタが奥まで入っていて、凸部を握れない場合があります。	その場合は、インシュロックバンドの輪の部分を持って引き抜いてください。
----------------------------	--	---	-------------------------------------

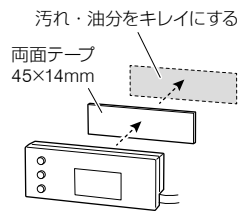
製品の固定

モニターの固定 できるだけ表示が見やすく操作しやすい場所に装着してください。

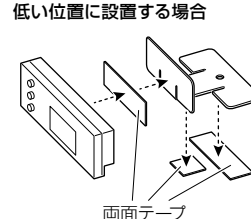
(装着場所例)



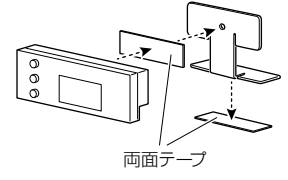
● 直接装着する場合



● L字ステーで装着する場合

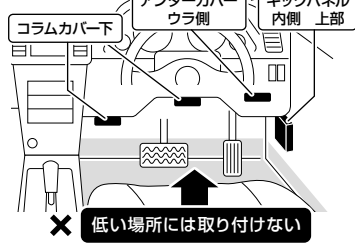


高い位置に設置する場合

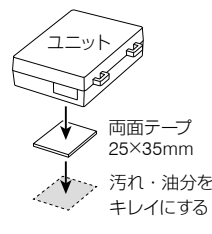


ユニットの固定 下図のような水のかからない場所に固定してください。

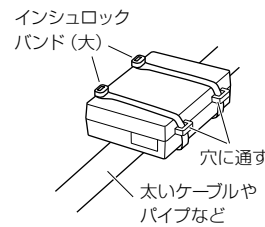
(装着場所例)



● 平面に固定する場合



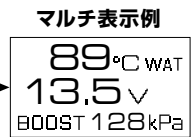
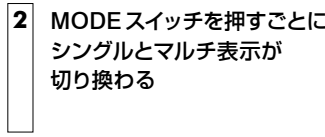
● ケーブルやパイプなどに
固定する場合



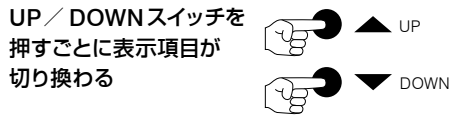
⚠ 配線は束ねる
配線後のコードは、
運転中に絡んだり、
ドアなどに挟み込
みショートしない
ようにテープなど
で束ねてください。

操作方法

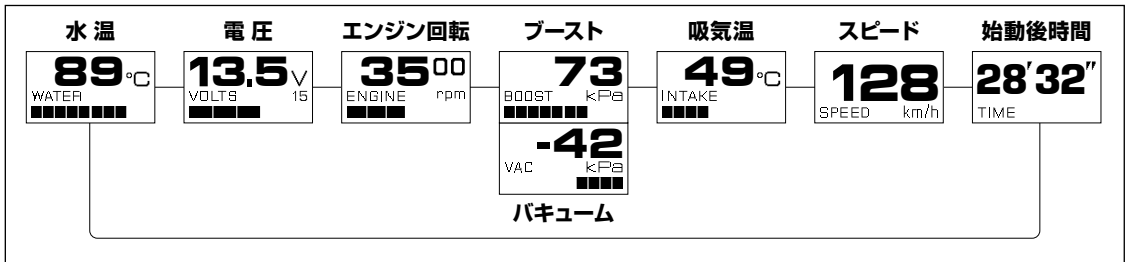
表示モードの切り換え シングル表示とマルチ表示の切り換え



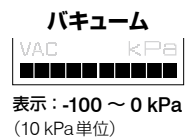
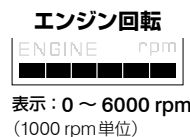
シングル表示の切り換え



表示項目 車種により表示項目が異なります。(対応車表参照)



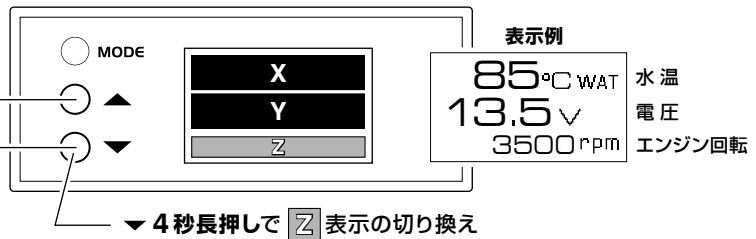
バーグラフ表示 ※「スピード」と「始動後時間」はバーグラフ表示しません。



マルチ表示の切り換え

マルチ表示中に下記スイッチ操作で各表示が切り換わる

- ▲ 押すごとに **X** 表示の切り換え
- ▼ 押すごとに **Y** 表示の切り換え



各表示項目

車種により表示項目が異なります。(対応車表参照)

表示点滅中に、UP / DOWNスイッチを押すごとに表示項目が切り換わる。4秒間操作なしで表示が点灯に戻り、設定完了。

X Y	水温 89°C WAT	電圧 13.5V	エンジン回転 3500rpm	ブースト 58kPa -42kPa VAC バキューム	吸気温 49°C INT	スピード 128km/h	始動後時間 28'32"
Z	水温 WATER 89°C	電圧 VOLTS 13.5V	エンジン回転 3500rpm	ブースト BOOST 58kPa VAC -42kPa バキューム	吸気温 INTAKE 49°C	※「スピード」と「始動後時間」は、 Z では表示しません。	

ピーク値の表示とリセット

エンジン始動後のピーク値を表示します。

- MODE** 3秒長押し

通常表示中に **MODE**スイッチを3秒長押し

ピーク値表示

※ 電圧は最低値、それ以外は最高値を表示。
※ **Z**の項目はピーク表示不可。

シングル表示例
108°C WATER
▲ PEAK

マルチ表示例
108°C WAT
10.5V
▲ PEAK

ピーク表示中点灯
- ピーク表示中に **MODE**スイッチを3秒長押し

ピーク値リセット

※ 全項目がリセットされます。
※ ピーク値はキーOFFでもリセットされます。
- 5秒間操作なし

通常表示

故障かな?と思ったら

症状	原因	対策
エンジン始動で表示しない。	各コード、コネクターの接続不良。 対応外の車種に取り付けている。	再度ご確認ください。 対応車表をご確認ください。
車内が高温直後の作動時、表示の輝度が暗い。	製品の保護機能によって表示輝度が一時的に自動調整されている。	車内温度がエアコンなどで下がれば、約数分で通常輝度に復帰します。
キーOFFにしても表示が消えない。	ECU電源に連動しているため、車種によってはエンジン停止から表示が消えるまで最長3分かかる場合がありますが、正常な動作です。	

輝度自動調整 表示の輝度は、下記の条件で自動調整されます。

※輝度の確認は通常必要ありません。

- 周囲の明るさに応じた調整
夜間の眩しさを軽減
- 周囲温度に応じた調整
表示体の性能低下防止

- 現在の輝度の確認方法
シングル表示中に **DOWN**スイッチを3秒長押しして現在の輝度を表示
5秒間操作なしで通常表示に戻ります。

100%	75%	60%	20%
D-10	D-8	D-6	D-2

※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれております。
※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には、近年不正競争防止法等の法的処置が厳しく適用される事例があります。
※PIVOTマーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。